

# 2025年3月期 第1四半期決算



ランドクルーザー250

2024年8月1日  
トヨタ自動車株式会社

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- 為替相場(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、加ドルおよび英国ポンドの相場)、株価および金利の変動
- 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ブランド・イメージの毀損
- 仕入先への部品供給の依存
- 原材料価格の上昇
- デジタル情報技術および情報セキュリティへの依存
- 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- 生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延、不安定な政治・経済、燃料供給の不足、社会基盤の障害、戦争、テロ、ストライキなどによる様々な影響
- 気候変動および低炭素経済への移行の影響
- 有能で多様な人材を確保・維持する能力

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意：

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知し

かつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービス）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

## 2025年3月期 第1四半期決算サマリー

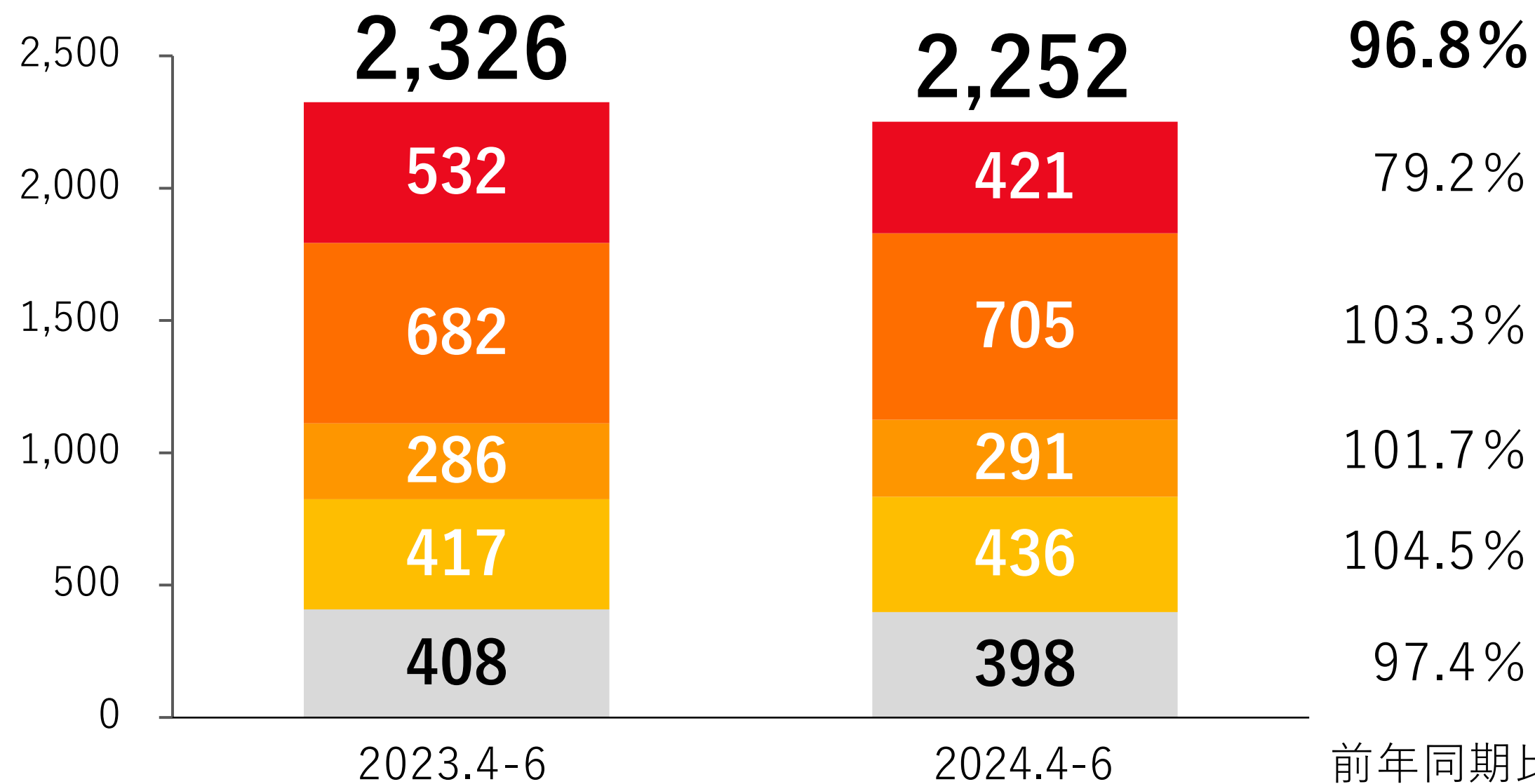
実績：営業利益1.3兆円（前年同期比+0.2兆円）

- ・ **日本で生産・販売台数が減少する中、為替や原価改善の努力により増益、今後も収益構造の維持・改善に取り組む**
- トヨタのクルマをご愛顧いただいている**世界中のお客様に感謝**
- 認証問題やリコール等で日本で安定した生産が維持できない中での増益は**仕入先・販売店を含めたステークホルダーの皆様のご支援のおかげ**
- しっかりと足場を固め、**人への投資、未来への投資は意志をもって実行・加速**

# 2025年3月期 第1四半期 実績

# 連結販売台数

(単位：千台)



- 日本
- 北米
- 欧州
- アジア
- その他
  - ・中南米
  - ・オセアニア
  - ・アフリカ
  - ・中東など

ご参考 (小売)

トヨタ・レクサス販売台数	2,538	2,491	98.1%
電動車 [比率]	868 [34.2%]	1,075 [43.2%]	123.9%
内、HEV	807	998	123.8%
PHEV	31	34	108.5%
BEV	29	43	149.5%
FCEV	1	0	28.8%
グループ総販売台数	2,751	2,636	95.8%

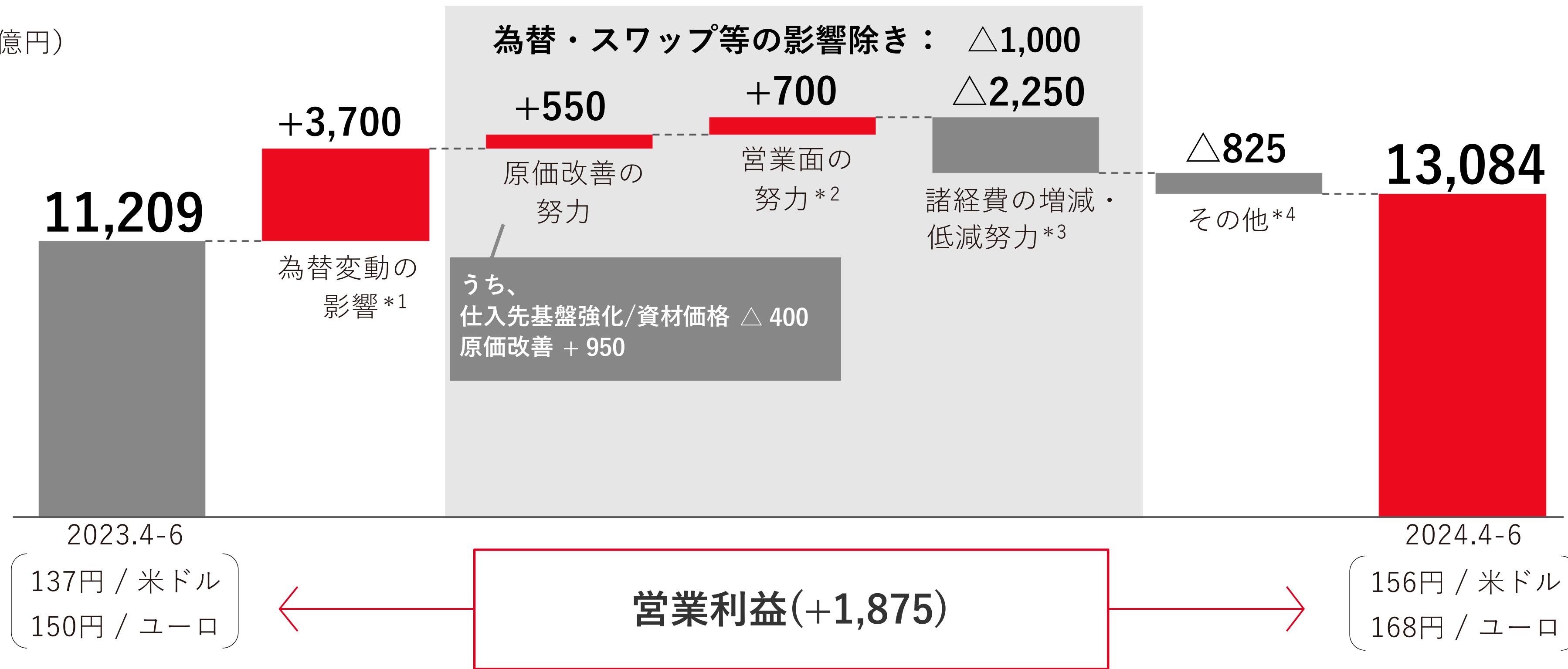
# 連結決算要約

(単位：億円)		2023.4-6	2024.4-6	増減
営業収益		105,468	118,378	+12,910
営業利益		11,209	13,084	+1,875
営業利益率		10.6%	11.1%	
営業外損益		5,996	5,637	△358
持分法による投資損益		1,933	1,649 *	△284
税引前利益		17,205	18,722	+1,517
親会社の所有者に帰属する四半期利益		13,113	13,333	+219
四半期利益率		12.4%	11.3%	
為替レート	米ドル	137円	156円	19円円安
	ユーロ	150円	168円	18円円安

\* うち、日本1,300（前年同期比+76）、中国149（同△394）、その他199（同+33）

# 連結営業利益増減要因

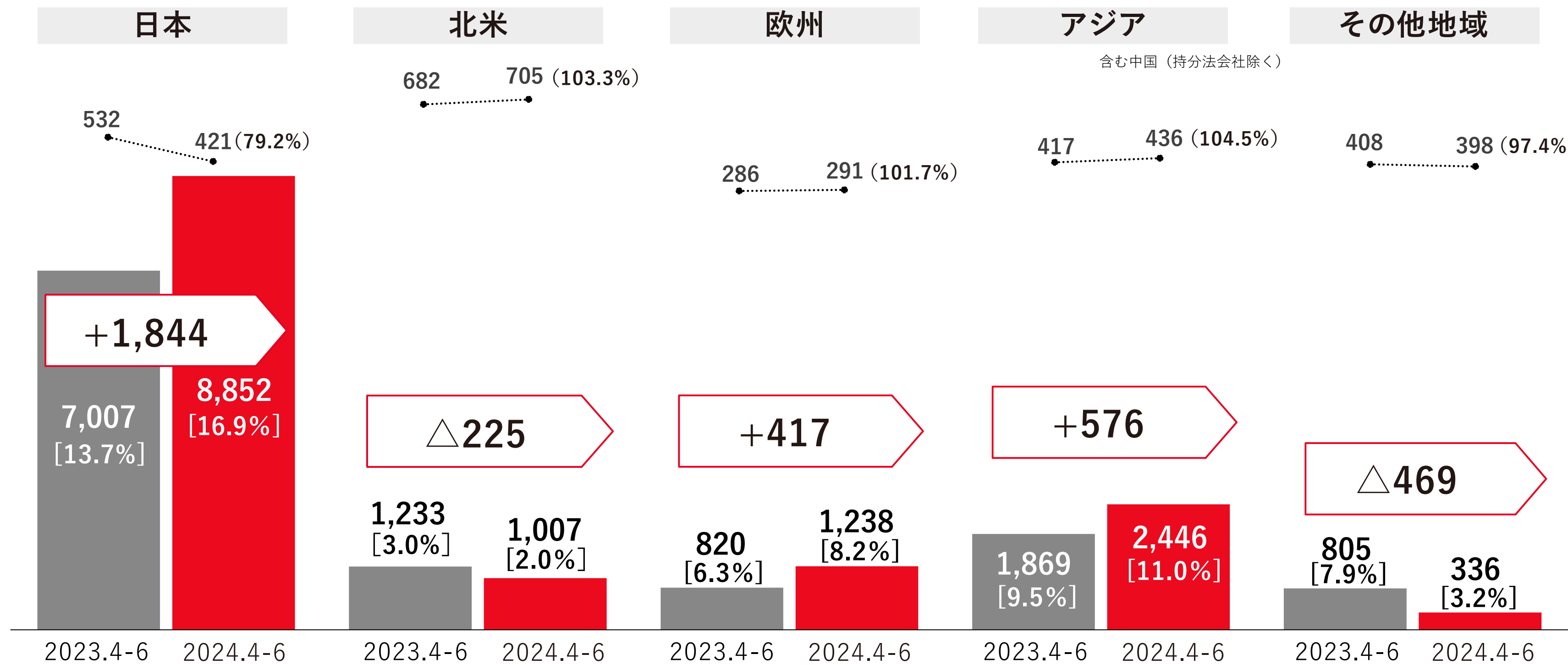
(単位：億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+3,100	台数・構成	△500	労務費	△750	スワップ等の評価損益	△119
┌ - 米ドル	+2,400	バリューチェーン	+400	減価償却費	△150	インフレ会計等の影響	△358
└ - ユーロ	+350	┌ - 金融事業	±0	研究開発費	△150	その他	△348
└ - その他通貨	+350	└ - 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+400	経費ほか	△1,200		
海外子会社の営業利益換算差ほか	+600	その他	+800				

# 所在地別営業利益

■ 営業利益（億円） <金利スワップ取引などの評価損益を除く> [ ] 営業利益率 ●---● 連結販売台数（千台）



金利スワップ取引などの評価損益を含む営業利益（億円）

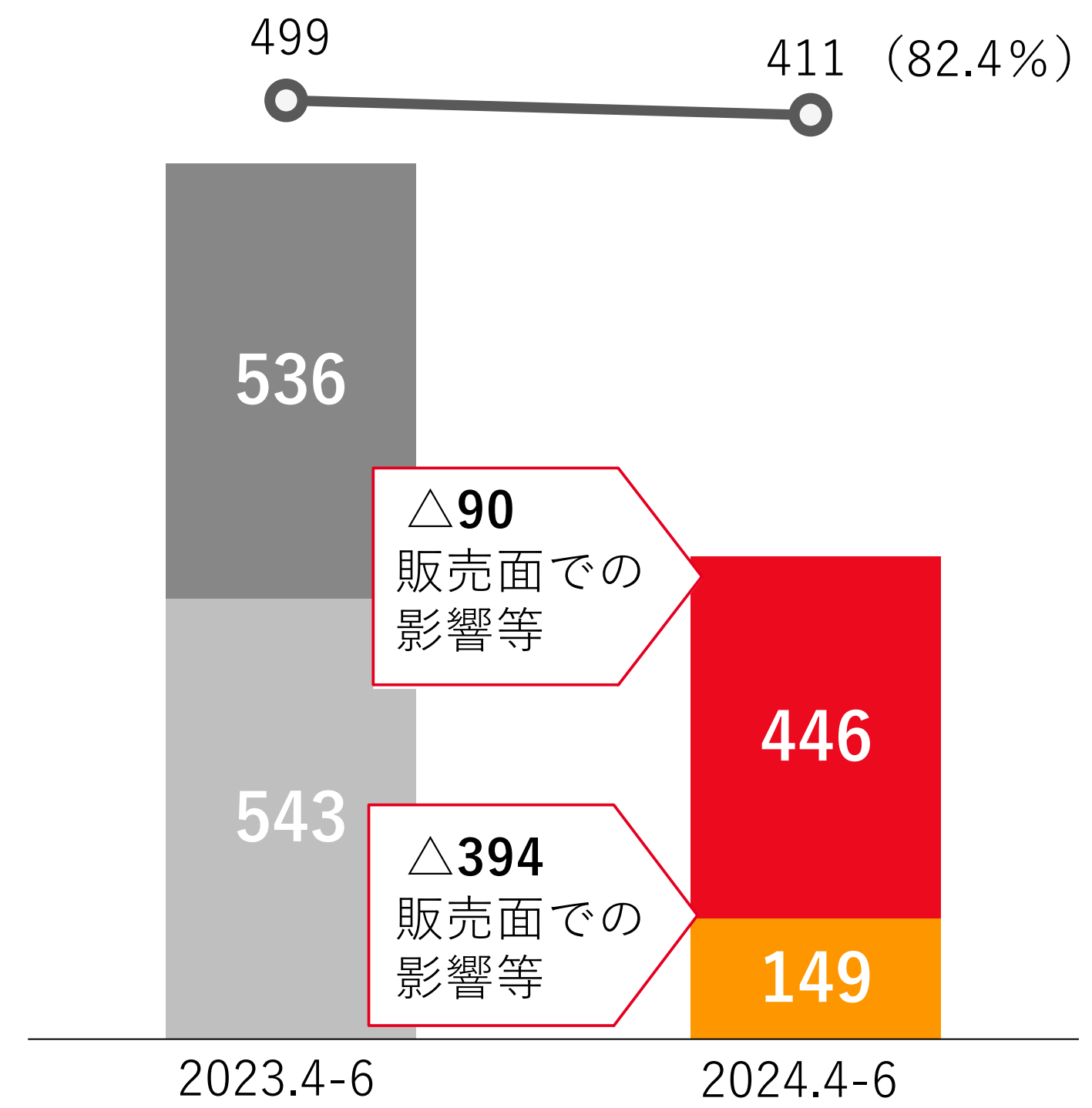
7,019	8,812	1,196	850	830	1,246	1,862	2,459	854	417
-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	-----	-----



# 中国事業/金融セグメント

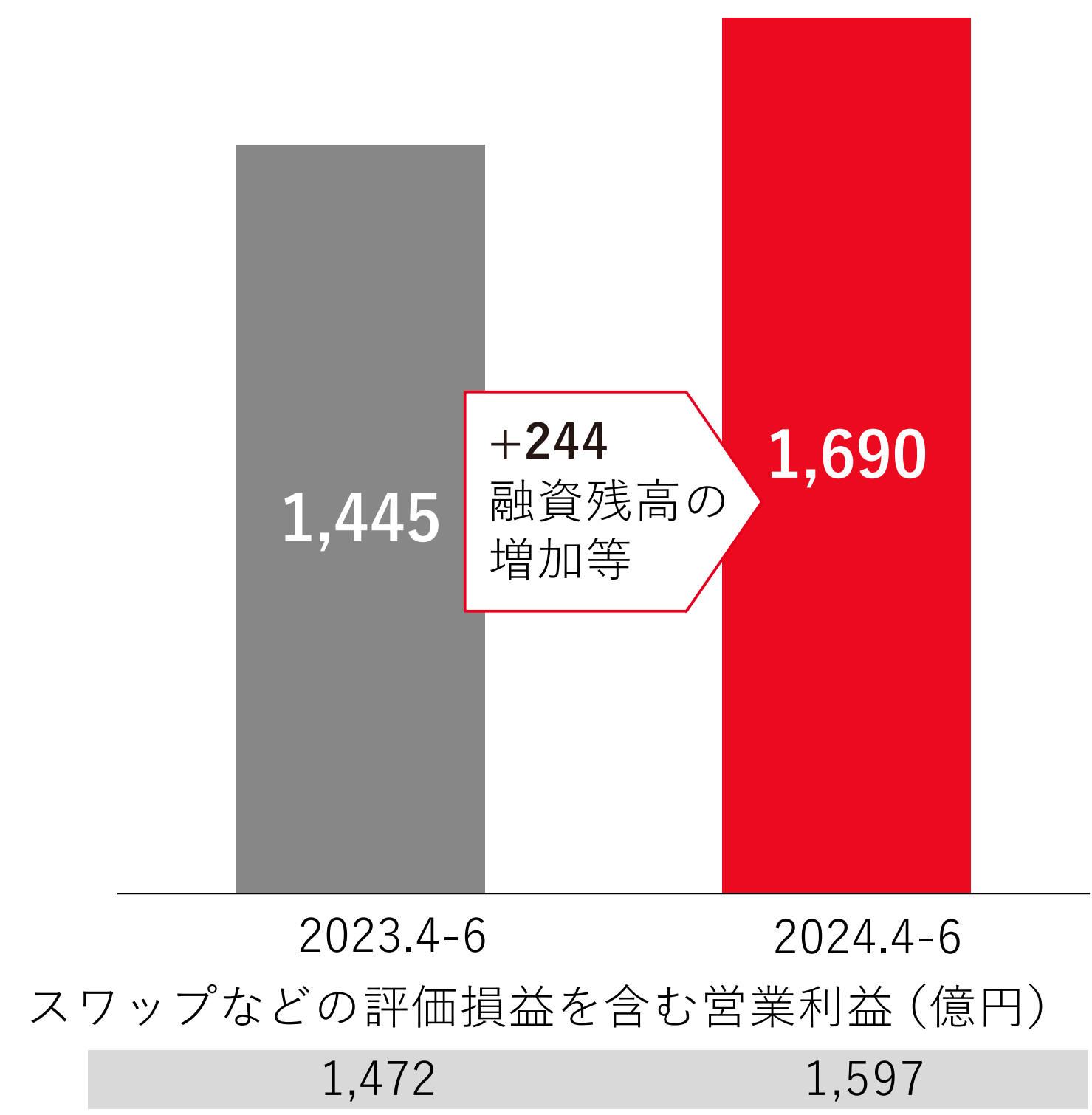
## 中国事業（ご参考）

- 連結子会社 営業利益（億円）
- 持分法適用会社 持分法による投資損益（億円）
- トヨタ・レクサス販売台数（千台）



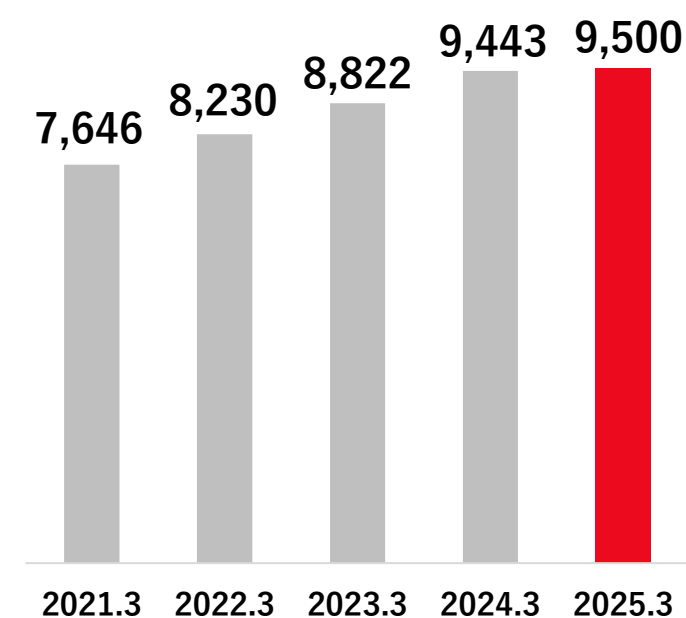
## 金融セグメント

- 営業利益（億円） <スワップなどの評価損益を除く>

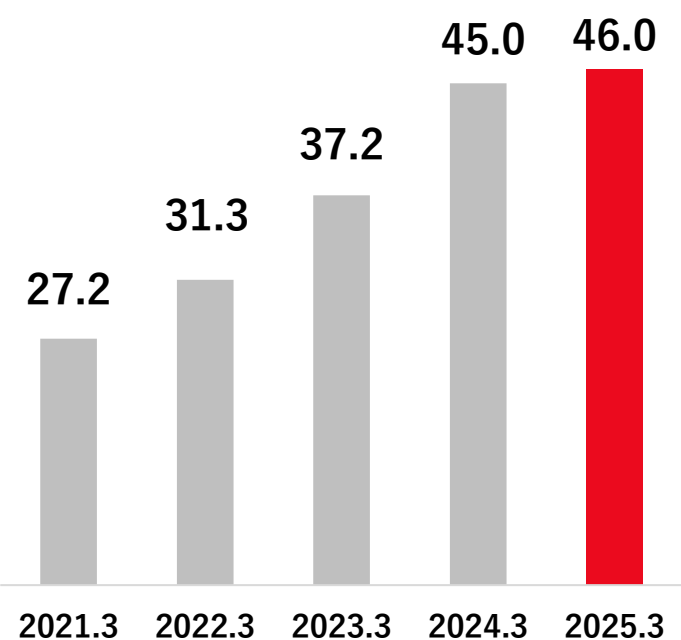


# (ご参考) 業績推移

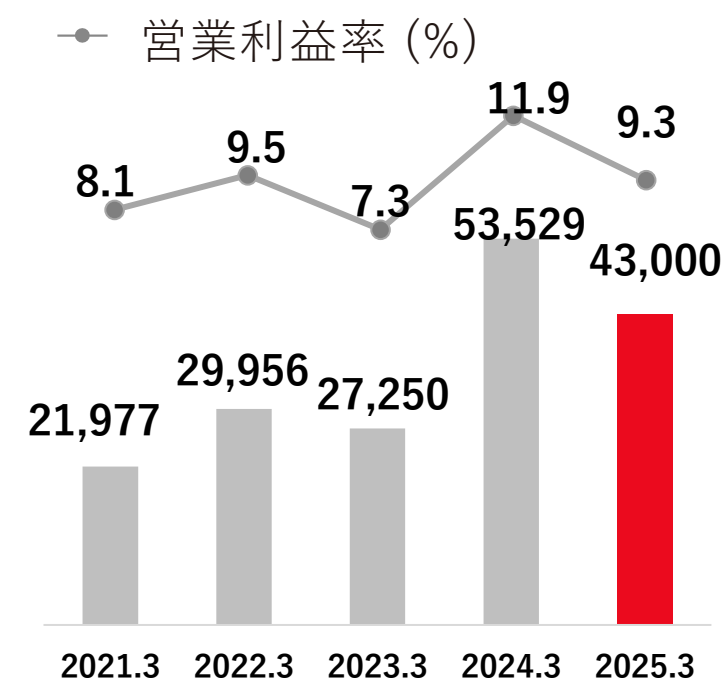
連結販売台数 (千台)



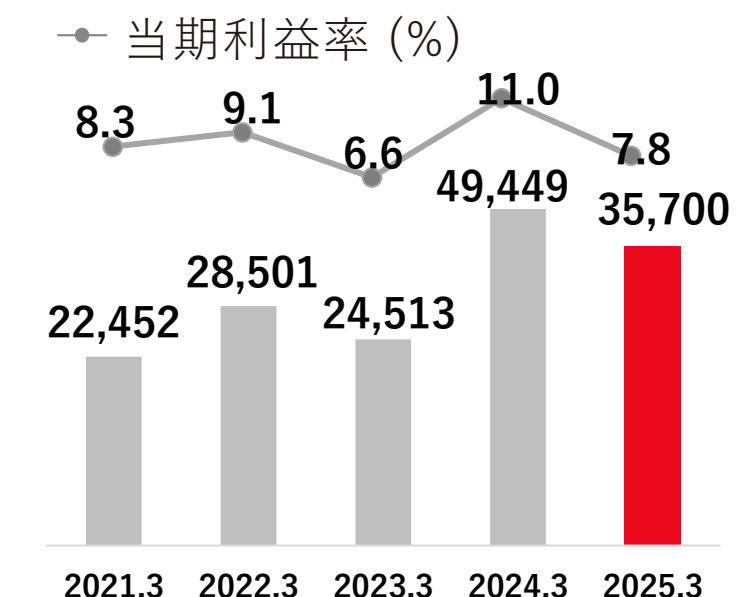
営業収益 (兆円)



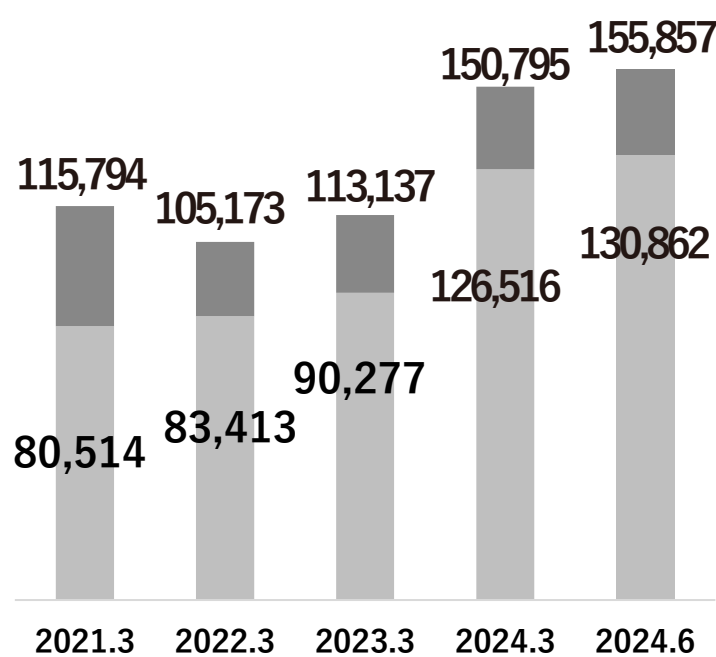
営業利益 (億円)



親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)



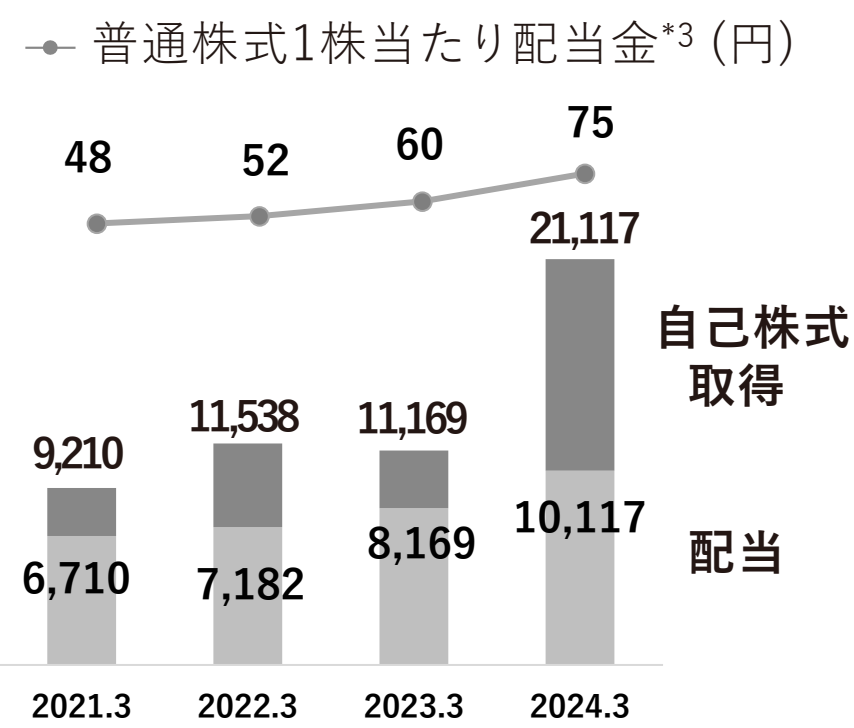
総資金量\*1 (億円)



有利子負債\*2

ネット資金量

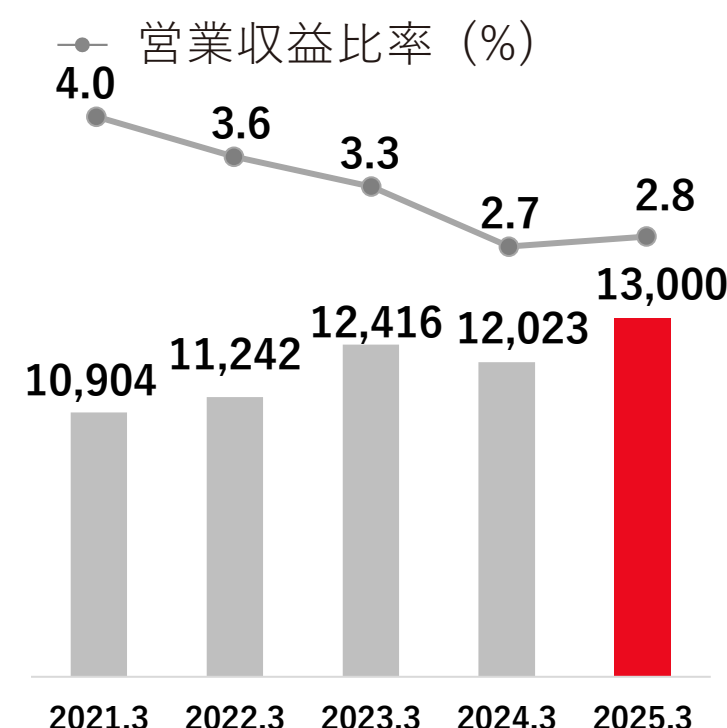
総還元額 (億円)



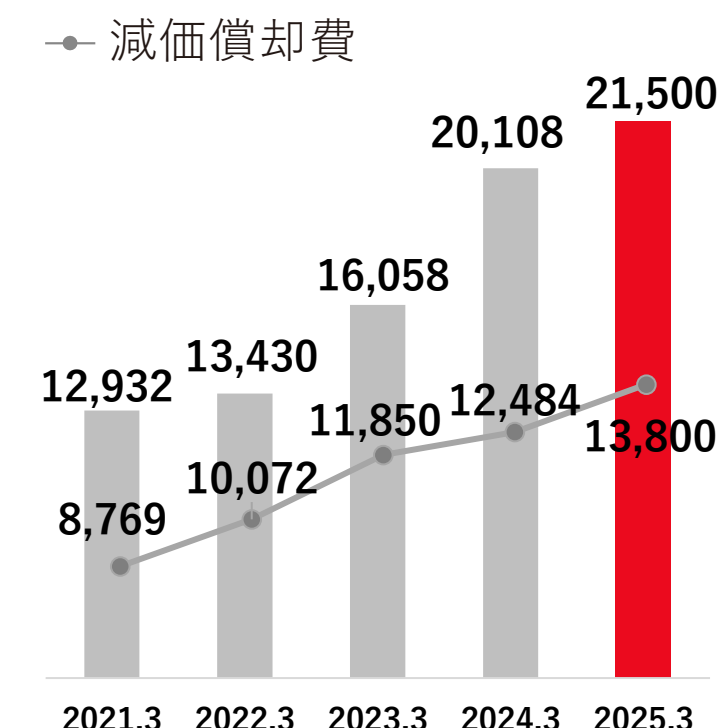
自己株式取得

配当

研究開発費\*4 (億円)



設備投資 (億円)



\*1 金融事業を除いた、現金および現金同等物、定期預金、公社債および信託ファンドへの投資

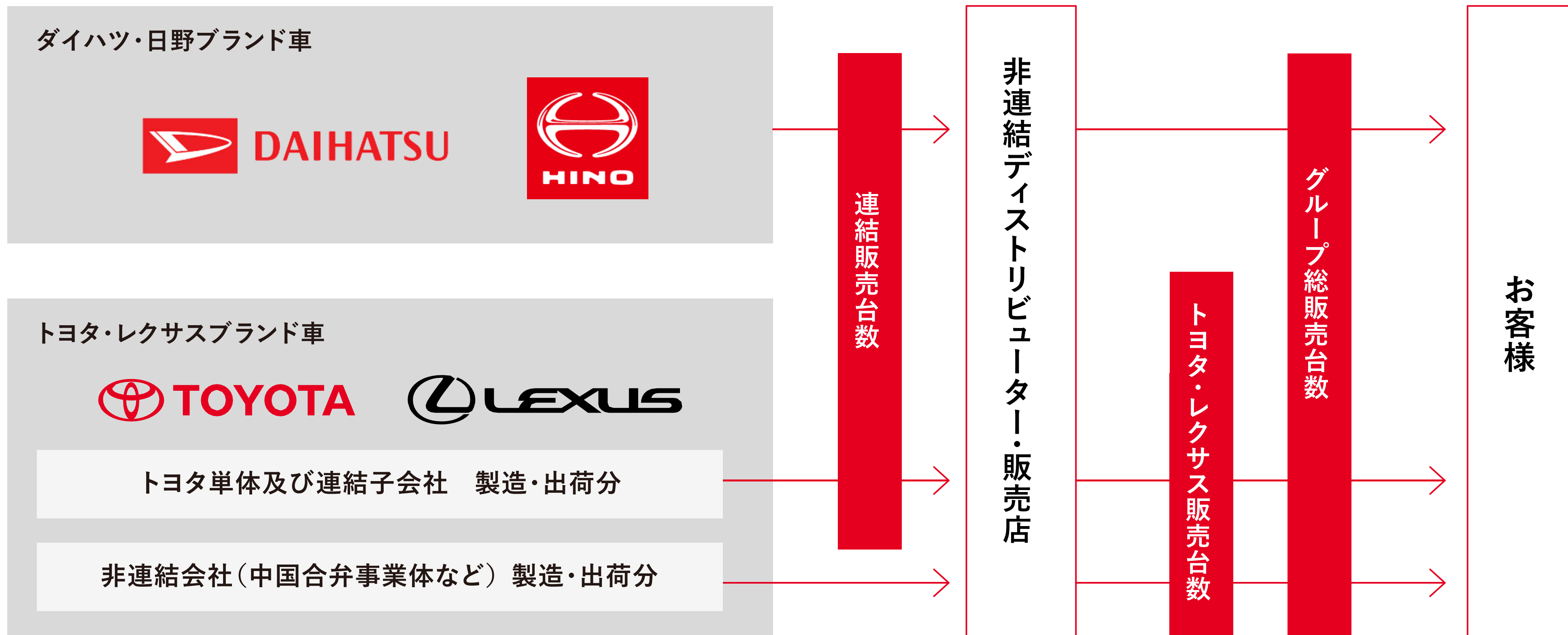
\*2 リース債務は含まない

\*3 1株当たり配当額は株式分割（当社普通株式1株につき5株の割合で2021年10月1日に実施）後ベース

\*4 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額

■ 見通し

# (ご参考) 販売台数について



\*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り